

大府市家庭教育支援チーム

“ ～教育の機会をつなぐ～ 三つ葉 ”

(1)活動主体(チーム)について

①チーム名 (呼称)	大府市家庭教育支援チーム (呼称: ～教育の機会をつなぐ～ 三つ葉) URL: http://lit.link/en/anyschoolingmitsuba
②活動拠点	・ 大府市北崎町3丁目123 『ハナレ』 ・ 大府市や刈谷市の公民館 など
③活動範囲	知多地区、西三河地区、尾張地区、東三河地区
④組織体制	<u>15 人 その他 企画支援スタッフ若干名</u> 小/中/高等学校教員免許保持者4名、放課後児童クラブ支援員2名、幼稚園教諭免許保持者2名、給食調理員2名、さんすう講座講師1名、愛知県子育てネットワーカー1名、コミュニケーショントレーナー1名、不登校訪問支援カウンセラー資格保持者1名、不登校児童の親経験者4名、子ども支援スタッフなど
⑤活動開始年度	<u>令和 3 年度</u>
⑥問合せ先 【公表可能な連絡先】	(部署・氏名等) 代表 三浦 純子 (TEL) 070-7775-4931 (E-mail) anyschooling.mitsuba@gmail.com

(2) 活動内容について

①活動形態 (複数チェック可能)	☒保護者等への学びの場の提供 ☒保護者等への地域の居場所づくり ☒アウトリーチ型家庭教育支援(※保護者の居場所に出向いて届ける支援) ☒自宅に届ける支援(情報提供、相談対応等) ☒保育所・幼稚園・学校等に届ける支援(情報提供、相談対応等) ☒その他の保護者に届ける支援(情報提供、相談対応等) ☐その他()
②活動対象 (複数チェック可能)	☐乳幼児 ☒小学生(低学年) ☒小学生(中学年) ☒小学生(高学年) ☒中学生 ☒高校生以上 の子供を持つ保護者に対する活動を実施
③活動内容	【具体的な活動内容】 学校生活に係る子供や保護者の様々な悩みに寄り添い、学校の活動や授業に安心して出席し続けられるように、あるいは登校できない期間も子供たちが豊かに学べるように支援する事業を行う。学校や地域と連携して、多様な価値観と出会い体験的に学ぶ機会を提案することにより、子供たちが自他を尊重しながら豊かな情操を培い、社会で健全に自立・自律して生きられる人格の育成を促す。 ○座談会の実施（毎月1回、参加費無料） 子供の学校生活に悩む保護者が、子供とともに安心して出かけられる場として開催する。ミニ講座を開催して視野を広げ、保護者同士の交流や情報収集の機会とすることで孤独に悩まずにすむように寄り添う。子供はスタッフや他の子供たちと交流し、母子分離を含めた次のステップへの意欲を育てる。また、座談会では給食を提供しており、保護者のレスパイトや子供の楽しみも提供する。 ○個別相談（随時、相談無料） 学校との協力関係、家族の関係性、子供の発達、学習や進路、不登校時の過ごし方など、日々の生活に不安や悩みがある保護者や児童生徒本人の傾聴を行い、思考や気持ちの整理に寄り添う。行政や他の支援団体の相談窓口、スクールソーシャルワーカーや学校と連携しながら行う。 ○体験企画（毎月1回～2回、参加費実費） 学校で実施される活動に参加できない子供にも多様な体験の機会を提供するため、季節ごとの企画や体験活動を実施する。地域社会と連携し、子供

たちに多様な価値観やスキルを育成する機会を提供するとともに、自分が社会に貢献できる存在であるという肯定感を養う。



○えにすく/ AnySchooling（毎週金曜日、参加費あり）

学校以外で定期的に通える場として、また、再登校を目指す子についてはその準備の場として毎週開催する。通級指導を含めた学習支援や、体験活動を通じた多角的な学びを織り交ぜ、対話を促し、子供たちが自分のペースで自信を取り戻して自立・自律した活動参加ができるよう促す。

③活動内容



○家庭教育支援のための講座や学習会の開催（年に2回程度）

家庭における子供との接し方や、学校生活を安心して送れない背景に発達に偏りがある場合などを踏まえ、家庭教育を支援する様々な講座や講演を企画する。子供を取り巻く家庭、教員、地域に向けて幅広い知識と理解を広め、社会全体で子供の成長を見守る雰囲気づくりを目指す。



④活動の成果 (活動実績がある場合)	○2022 年に、大府市、刈谷市、知立市、高浜市、東浦町において団体登録。教育現場や児童福祉活動の経験者、有資格者、不登校児童の保護者経験者などを中心に多様なスタッフが集まり、活動が広がる。 ○2023 年 3 月、文部科学省と愛知県に『家庭教育支援チーム』として登録。 ○活動参加者数や個別相談数は、愛知県内の 16 市町から延べ 1500 名に及ぶ。 ○三つ葉の活動に参加する児童の様子を、愛知県の多数の市町の小中学校と直接連絡や相談をしており、三つ葉への参加は出席認定されるとともに、大府市ではフリースクール等授業料の補助金対象の教育活動として認定されている。 ○参加者から「子どもと二人で社会に取り残されたようで苦しかったが、気兼ねなく話せる場所ができて、子どもも楽しみに通うことができ、親子ともに笑顔が増えた」「何もせず時間が過ぎることが不安だった。今は三つ葉の企画日を楽しみにしている」「三つ葉を通して、イベントやフリースクールなど、行ける場所が増えた」「子どもが前向きになり、登校日が増えた」といった声が寄せられている。
⑤活動財源 (複数チェック可能)	☐ 文部科学省補助事業(事業名:) ☐ 文部科学省委託事業(事業名:) ☐ 厚生労働省事業(事業名:) ☐ 地方公共団体単独事業として実施 ☐ 特段の予算措置はない(自主的に活動を実施) ☒ その他の支援により活動を実施 (大府市協働企画提案事業、 大府市事業提示型協働事業)